

八千代市新庁舎等建設基本設計業務委託に係る
公募型プロポーザル選定結果報告書

令和4年6月

八千代市新庁舎等建設基本設計業務
委託事業者選定委員会

1. 公募型プロポーザルの実施の目的

令和4年4月に改定した「八千代市庁舎整備基本計画」等をもとに、八千代市を取り巻く現状や八千代市が直面している課題について十分把握し、新庁舎の建設工事に必要な基本設計の実施に当たり、豊かな創造性や高い技術力、豊富な経験等を有する設計者を選定することを目的とする。

2. 選定体制

選定にあたっては、専門的見地からの考察に加え、公平性・透明性を確保するため、八千代市役所職員の他に専門分野の外部委員を招いて「八千代市新庁舎等建設基本設計業務委託事業者選定委員会」（以下「選定委員会」という。）を設置し、審査にあたった。

3. 選定委員会委員

	氏名	役職等
委員長	出竹 孝之	八千代市総務部長
副委員長	宇於崎 勝也	日本大学理工学部教授
委員	前島 彩子	明海大学不動産学部准教授
委員	下橋 祐次	千葉県建築士会八千代支部建築士会会員
委員	林 雅也	八千代市財務部長
委員	須藤 泰子	八千代市子ども部長

4. 選定スケジュール等

項目	日程
第1回選定委員会 (評価項目及び評価基準、スケジュール等について)	令和4年 5月11日(水)
公告	5月17日(火)
参加表明書等の提出期限	5月23日(月)
参加資格確認結果通知	5月26日(木)
企画提案書提出期限	6月15日(水)
第2回選定委員会 (企画提案書ヒアリング、契約候補者の選定)	6月22日(水)
選定結果通知	6月27日(月)

5. 審査経過

(1) 参加表明者数

3者

(2) 参加資格確認結果

参加表明書等の内容について、3者とも参加資格を満たしていることを事務局にて確認した。

(3) 書類審査及び提案審査

書類審査は会社実績，配置予定技術者の実績等について，提案審査はヒアリングを実施した上で企画提案書等（業務実施方針，企画提案書，価格提案書）について，評価を行った。

なお，ヒアリングは各者，出席者5名以内，プレゼンテーション25分，質疑応答20分にて行った。

(4) 評価結果

整理番号	0123	0832	2911
書類審査	222	212	197
提案審査	1007.5	1024.0	1042.0
総計	1229.5	1236.0	1239.0

(5) 審査結果

合格基準である900点以上を得点し，かつ最も得点の高かった整理番号2911番を第一位契約候補者とした。

整理番号	区分	参加者名
2911	第一位契約候補者	株式会社 類設計室 東京事務所

6. 講評

本プロポーザルに参加した3者はいずれも豊富な知識と実績を有する事業者であり，それぞれが独自の視点で基本計画における基本理念を明確に整理し，いずれも質の高い独創的な企画提案をいただきました。

また，プレゼンテーションにおいても，3者とも意欲的な提案を行い，質疑への的確な対応を行っていただきました。

その中で，第一位契約候補者に選定された整理番号2911が高く評価された主な点は以下のとおりです。

- ・ 設計業務の体制について、これまでの庁舎設計実績により培われた設計ノウハウを活かし、柔軟に対応する貢献意欲が非常に高く評価されました。
- ・ 実際に八千代市役所の窓口を観察することで八千代市における現状の課題を把握した上で、今後の時代変化に対応可能なコンパクト庁舎の実現に向け、「ICT技術の活用」「新たな働き方改革」等を踏まえ、市民・行政とともに庁舎を育てていく提案がありました。
- ・ 外部足洗スペースの確保、部署の特性に応じた女性トイレの拡充等、業務の実態を把握したきめ細やかな提案がありました。
- ・ プレゼンテーションでは各担当技術者より明確な説明があり、質疑に対しても一貫性のある回答がなされたことから、提案に対する自信や検討の裏付けが十分に確認できました。

各提案者からは、技術の応用例を含めて様々な提案をまとめていただき、庁舎の利用のしやすさ、防災拠点としての機能の実現、建設コストの抑制、環境負荷の低減や庁舎の長寿命化など、多くの貴重な提案がありました。

準備期間が短いにもかかわらず、優れた提案を作成された参加者の皆様におかれましては、審査委員一同より敬意を表するとともに、深く感謝申し上げます。